



宗次ホールコンサートシリーズ  
世界のカルテット ∞ カルテットの世界

SQ.56



# Pražák Quartet

プラジャーク弦楽四重奏団

ヤナ・ヴォナシュコーヴァ (第1ヴァイオリン) Jana Vonášková, Violin

ヴラスティミル・ホレク (第2ヴァイオリン) Vlastimil Holec, Violin

ヨセフ・クルソニュ (ヴィオラ) Josef Klusoň, Viola

ミハル・カニユカ (チェロ) Michal Kaňka, Cello

1972年、プラハ音楽院の学生たちにより結成。1975年プラハの春音楽祭に出演し国際的なキャリアを踏み出した。1978年にはエヴィアン(現ボルドー)弦楽四重奏コンクールで第1位に輝き、同時にコンクール中の最優秀録音に授与されるラジオ・フランスの特別賞も獲得。他にもチェコ国内の様々なコンクールで受賞。以後30年以上にわたって、プラハを拠点に、毎年多くの時間を欧米およびアジアの海外ツアーに費やす、世界屈指の弦楽四重奏団である。

幾多の国際的なフェスティバルに招聘されては、メナヘム・プレスラー、ヨゼフ・スークといった第一級の演奏家たちと共演しているほか、国際コンクールの審査やマスタークラス等、若い演奏家の育成にも携わっている。また、特に録音に力を入れ、これまでに60を越えるCDがリリースされ、半数以上がディアパゾン賞やショック賞(いずれもフランス)等のレコード賞を受賞している。

2015年、スメタナ・トリオのメンバーとして9年間活躍した、ヤナ・ヴォナシュコーヴァを第1ヴァイオリン奏者として迎え、円熟のアンサンブルに新たな魅力が加わった。



## 榊原 利修 (コントラバス)

Toshinobu Sakakibara, Contrabass

セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者。愛知教育大学卒業。桐朋オーケストラアカデミー修了。2003年、チェコ共和国に留学し、プラハ・コンセルヴァトワールにてチェコフィルハーモニー管弦楽団のイジー・バレンタ氏に師事。

ルードヴィヒ・ピアノ四重奏団とシューベルトの『鱈』を共演し好評を博す。プラジャーク弦楽四重奏団とも過去共演し、室内楽の分野においても精力的に活動している。

またコントラバスのソロ活動にも積極的に取り組んでおりソロリサイタルの他、自ら楽曲のアレンジを担当しサロンコンサートなどを多数行っている。

中博昭、R. ツェッパリツ、J. バレンタの各氏に師事。

現在セントラル愛知交響楽団コントラバス奏者、兼楽団長。

■交通アクセス  
地下鉄栄駅(12) 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター  
営業時間:10:00~16:00  
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業  
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

### 宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は  
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

### 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。